

(2021/10/23)



## 2021年度 第40回 混合ダブルステニス選手権 開催要項

### 《日程、会場、役員及び当番》

会場	そうか公園		吉町	
	午前の部	午後の部	午前の部	午後の部
開催日 11/3(祝・水)	受付締切 7:50	受付締切 12:30	受付締切 9:20	/
予備日 11/23(祝・火)	G1 混複(全員) 110 混複(全員)	G2 混複(全員)	90 混複(全員)	
○受付については従来のような集合はせず、受付締切の30分前から順次行いますので <u>適宜、分散しての受付をお願いします。</u> <u>○吉町は駐車場への入庫が9:00から可能になります。それまでの時間に入口前に並んだり、周辺道路で待機駐車することを厳禁します。</u>				
協会役員	○酒井、田川		○鈴木、川島	
当番	COVID-19 感染防止にあたり、今大会は当番をお願いしておりません			

本部ではドローのコピーを用意しませんので、参加者は必ずHPから印刷して来て下さい。

今回のドローは10月18日に酒井、藤波、平塚、吉原美にてドロー、某市テニス協会のソフトにより作成しました。

シードについては2020年の同大会の実績をベースに2021年秋季選手権ダブルス・シングルス大会の実績を補足して決定しております。

### 《COVID-19 感染防止にあたっての特別対応》

#### ○そうか公園

1. **入場はE・Fコート間の公園側通路**、退出はクラブハウスのみとなりますので、クラブハウス入口からの入場は出来ません。
2. 受付は締切時間30分前よりE・Fコート間に設けた本部にて順次行い、集合はしません。**尚、マスクの着用をされていない場合には入場をお断りします。**
3. **選手以外の会場への入場を禁止します。**
4. 各グループ1番の選手(赤字)が進行責任者として、試合の進行、結果の集計を行い、終了後本部に報告してください。尚、順位が決定して帰られる場合は残りの方に引継ぎをお願いします。
5. 選手は各グループに割り当てられたコートの周辺で待機し、常にソーシャルディスタンスに配慮してください。**待機中には必ず、マスクの着用をお願いします。**
6. 試合が終了した選手は速やかに会場からの退出し残って観覧することの無いようお願いいたします。

#### ○吉町コート

1. 受付は締切時間20分前より駐車場に設けた本部にて順次行い、集合はしません。**尚、マスクの着用をされていない場合には入場をお断りします。**

## 2. 選手以外の会場への入場を禁止します。

3. 吉町コート内は待機場所が非常に狭いのでソーシャルディスタンスに特に配慮し、コート外での待機にもご協力下さい。**待機中には必ず、マスクの着用をお願いします。**
4. 試合が終了した選手は速やかに会場からの退出し残って観覧することの無いようお願いいたします。

### 《試合規則及び注意事項》

1. ファーストサーブ、セカンドサーブともフットフォルトの場合には失点となりますので注意下さい。
2. 試合方法  
予選、本戦とも6先取ノーアドバンテージ

## 3. 連続して試合となる場合もインターバルは最大5分間とします。

### 4. 表彰対象

種目	表彰対象
G1 混合	優勝、準優勝
G2 混合 A、B	優勝、準優勝
90 混合複	優勝、準優勝、第三位(決定戦なし)
110 混合複	優勝、準優勝、第三位(決定戦あり)

5. セルフジャッジ。
6. 試合前の練習は片側2本、計4本のサービスのみ。
7. 雨天等いかなる場合でも、必ず本人が指定された会場にて所定の時刻に受付をし、確認を受けて下さい。  
その後は本部の指示に従うこと。電話は受け付けません。  
尚、確認を受けていない場合は、予備日開催の場合出場資格を失います。
8. 申込者の変更はできません。変更して出場した場合、両者に罰則が課せられます。
9. 会場へはなるべく自転車、公共交通機関等で車の利用は避けて下さい。  
駐車場が満車等利用できない場合がありますのでご注意ください。

## 10. ゴミは全て(空き缶、ペットボトルも)必ず、持ち帰ること。会場でのゴミ箱は使用不可。

### 《セルフジャッジの試合における選手の主な注意点》

1. 対戦相手、試合方法(1セット、タイブレ、ジュース有 or ノーアド等)互いに確認する。
2. サーバーはサーブを行う前に、相手に聞こえるようスコアをアナウンスする。  
レシーバーは確認できない時は、アナウンスを要求する。
3. ネットより自分の側のコートについての判定とコールを速やかに行う。  
確かな判定ができない場合は、ボールはグッドと見做さなければならない。
4. インプレー中に妨害が起こった場合は、「レット」とコールしプレーをやり直す。
5. 次の場合は、協会役員に申し出ることができる。
  - ①相手選手の言動、コール、フットフォルト等に疑問、不服があるとき。
  - ②プレーヤー同士では解決できない問題が生じたとき。
  - ③コーチング
6. 試合終了後、勝者は速やかに各トーナメントの進行責任者に結果を報告、使用球を返却する。